

東北エリア初！夢メッセみやぎへ 「衛生用品防災備蓄自動販売機」を設置

2月8日（木）、東北エリアで初となる「衛生用品防災備蓄自動販売機」を宮城県仙台市夢メッセみやぎへ設置し、発表会を実施しました。宮城県 伊藤副知事、みやぎ産業交流センター 千葉理事長、アース製薬 降矢取締役が参列し、衛生用品防災備蓄自動販売機の設置の意義について説明しました。

この自動販売機は、地域防災力の向上を目的としており、災害発生時には衛生用品・飲料・食品を提供する備蓄庫として、平常時には防災情報の提供媒体として機能します。宮城県と当社は令和4年2月に包括連携協定を締結し、災害時における被災者の支援に関する取り組みを進めています。



災害時には、飲料・食料、洗口液（モンダミン）、手指洗浄剤（アクアクリエイト）、マスク、非常用簡易トイレなどが、無償で提供されます。また、平常時には防災情報の提供媒体として機能します。